

若手会員の会 活動報告

<http://jweld.jp/welnet/index.html>

(若手会員の会からののお知らせはホームページにも掲載しています)

第57回若手会員の会運営委員会開催報告

若手会員の会運営委員会 副委員長 仁木 隆裕 (東芝エネルギーシステムズ)

Minutes of the 57rd meeting of the WELNET steering committee

1 第57回若手会員の会 運営委員会開催報告

9月12日(火)、平成29年度秋季全国大会の開催に併せて、若手会員の会運営委員会を開催いたしました。新運営委員の承認や、平成29年度前期に開催した若手研究会・勉強会の報告、今後の活動計画について審議しました。主な議事内容は以下の通りです。

日 時：平成29年9月12日(火) 12:00～13:00

場 所：九州工業大学 戸畑キャンパス 総合教育棟
3階「C-3A 会議室」

出席者：委員長、副委員長ほか運営委員、計36名
(委任7名)

1.1 新運営委員の紹介

3名の新運営委員について藤井委員長から紹介された。

- ・瀧田 敦子 氏 (秋田県産業技術センター)
- ・津田 直寛 氏 (東北鉄骨橋梁)
- ・劉 恢弘 氏 (大阪大学接合科学研究所)

また、1名の委員の退任について報告された。

- ・佐々 正登 氏 (日本冶金工業)

1.2 平成29年度若手委員の会の活動、今後の計画について

平成29年度第1回若手の会研究会見学会は、6月9日(金)に愛知産業本社にて開催された。同研究会に併せ、WELNET勉強会を開催した。勉強会では、小濱委員がファ

シリテータとなり、粒界工学に関する内容に関し活発な議論がなされた。第2回若手の会研究会は、11月27日(月)に、関西支部と共催でHitz日立造船堺工場にて開催の予定である。第3回は、九州支部若手グループとの共催で計画しており、平成29年12月あるいは平成30年1月に開催の予定で調整していく。支部共催の若手の会研究会では、支部間の交流・研究講演を充実させる必要があるため、研究講演および見学会はタイトなスケジュールとなる。第2回以降の研究会に併せWELNET勉強会を開催したいが、上記理由から同日開催は難しい。従前のように研究会見学会の前日あるいは翌日など、別の日程を設ける必要がある。

来年予定されている平成30年度春季全国大会イブニングフォーラムでは、「海外研究・勤務経験を持つ若手研究者・技術者が考える研究開発の意義とメリット」というテーマで開催することを検討している。平成24年度に開催したフォーラムとテーマが類似しているが、前回平成24年から6年が経過し、参加者の世代交代も進んでいるため、今一度同テーマでフォーラムを開催することは有意義と考えている。公設試験研究機関、企業所属の講演候補者のリストアップは完了しており、現在、大学関係の講演候補者、海外企業に勤務経験の講演候補者を探している。イブニングフォーラムはここ数年、全国大会と同様な研究開発に関する講演発表が多く、聴講者が気軽に質疑しにくい雰囲気があった。フォーラムのテーマ名称は、ソフトな印象を与えるよう題目になるよ

